



《 目 次 》

1. 【募集】「いばらき業務改善奨励金」の再募集を開始しました！
2. 【募集】ディープテック分野における新製品・新サービス開発の実証を支援します！
3. 【出展企業募集中】海外展示会（アメリカ・ドイツ・タイ）に出展する県内の「ものづくり中小企業」をフルサポートします！
4. 【募集】新たな市場獲得に向けた海外販路開拓や、新技術・新製品開発等のチャレンジを支援します！
5. 【アンケートのご依頼】事業者支援ニーズ調査へのご協力をお願いいたします！
6. 【案内】研究開発助成金公募のご案内 ～三菱 UFJ 技術育成財団
7. 【情報】「いばらき女性活躍・働き方応援ポータルサイト」インタビュー掲載
8. 【募集】茨城県庁舎 11 階アトリウムでセミナーの開催、WEB 会議やテレワークをしませんか！
9. 【案内】フードロス削減マッチング支援コーディネート窓口をご利用ください。



1. 【募集】「いばらき業務改善奨励金」の再募集を開始しました！

県では、賃金引上げ後の事業場内最低賃金が 1,040 円以上の事業場に、業務改善助成金（国）の自己負担額の 1／2 を助成する「いばらき業務改善奨励金」の令和 7 年度分の受付を開始しました。対象となる事業者の皆様は、ぜひ活用をご検討ください。申請様式や詳細は以下 URL からご確認いただけます。

【いばらき業務改善奨励金ホームページ】

<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/rosei/rodo/gyoumukaizen.html>

【いばらき業務改善奨励金 概要】

（1）補助対象者

①：以下ア、イのいずれかの要件を満たすこと

ア：2024 年 1 月から 9 月までに、事業場内最低賃金を 30 円以上引上げ、
引上げ後の額が 990 円以上になること

（従業員 50 人未満の事業場については、2023 年 4 月以降の賃上げから対象）

イ：2024 年 10 月 1 日以降に、事業場内最低賃金を 30 円以上引上げ、
引上げ後の額が 1,040 円以上になること

②：業務改善助成金（国）を活用すること

※ 茨城労働局から 2024 年 1 月以降に業務改善助成金の交付決定を受け、県への申請までに交付確定・支給決定通知を受けること

（2）助成率

業務改善助成金（国）の自己負担分の 1／2

（3）助成上限額

最大 100 万円

（4）助成対象

生産性向上のための設備投資等（国助成金と同様）

（5）申請期限

2026 年 1 月 30 日（金）

※ 予算上限に達した場合、申請期限より前に募集を終了します。

【問い合わせ先】

茨城県産業戦略部労働政策課

TEL：029-301-3635（直通）

E-mail：rosei1@pref.ibaraki.lg.jp



2. 【募集】ディープテック分野における新製品・新サービス開発の実証を支援します！

県では、ディープテック分野における研究シーズ等の製品化・事業化を目指す県内中小企業を対象として、実証費用の一部を補助する「令和7年度研究シーズ製品化支援事業費補助金」を実施いたしますので、ぜひご活用ください！

【事業概要】

①実証実験に要する経費の補助

開発製品やサービスの性能・機能の実証や事業化に向けた検証等にご活用頂けます！

②実証実験アドバイザーによる伴走支援

ビジネス化、知財、契約など、実証実験の実施に向けたご相談ができます！

【公募期間】

令和7年4月3日（木）～令和7年5月14日（水）

【補助金額】

最大 250 万円（補助率 1/2）

【補助対象経費】

実証実験に要する経費（人件費、旅費、原材料費など）

【補助対象者】

ディープテック分野における研究シーズ等の実用化を目指す中小企業

○交付要項など詳細については、県ホームページをご覧ください。

URL：https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/kagaku/kenkyu/robot_top.html

【問合せ先】

茨城県産業戦略部技術振興局 科学技術振興課 研究開発推進グループ

TEL 029-301-2499 E-mail kagaku02@pref.ibaraki.lg.jp



3. 【出展企業募集】海外展示会（アメリカ・ドイツ・タイ）に出展する県内の「ものづくり中小企業」をフルサポートします！

いばらき中小企業グローバル推進機構では、県内ものづくり中小企業を対象に海外展示会への出展支援、専門家による伴走支援を行い、海外での販路開拓を後押しします。

今年度は、ドイツ、タイに加え、アメリカでの出展支援を追加しました。ブース設置や通訳等の出展費用を支援するほか、専門家が出展準備から商談後のフォローアップまでサポートします。

海外への販路開拓をご検討されている企業の皆様は、ぜひご応募ください。

【出展展示会】

○productronica2025（ドイツ）

・期間 令和7年11月18日（火）～21日（金）

・概要 主に製造技術・生産設備関連

○METALEX2025（タイ）

・期間 令和7年11月19日（水）～22日（土）

・概要 主に工作機械・金属加工関連

○MD&M West2026（アメリカ）

・期間 令和8年2月3日（火）～5日（木）

・概要 主に医療機器関連

【募集対象】

海外での販路開拓に挑戦する県内ものづくり企業

※ 出展企業は、申込内容を考慮したうえで選考により決定（初めて海外展開に挑戦する企業を優先）

【募集企業数】

各展示会7社程度

※ いずれか1つの展示会を選択いただきます。

その他詳細は、募集チラシ、募集要項をご確認ください。

募集チラシ：

https://www.iis-net.or.jp/files/kousya/page/temp_file_list/R7_tenjikai_2ka_chirashi.pdf

募集要項：

https://www.iis-net.or.jp/files/kousya/page/temp_file_list/R7_tenjikai_2ka_boshuyoko.pdf

【問い合わせ先】

(公財) いばらき中小企業グローバル推進機構 グローバル展開二課

TEL：029-224-5317 FAX：029-227-2586 E-mail：kigyo@iis-net.or.jp



4. 【募集】新たな市場獲得に向けた海外販路開拓や、新技術・新製品開発等のチャレンジを支援します！

いばらき中小企業グローバル推進機構では、新たな市場獲得に向けた海外販路開拓や、最先端の科学技術・ものづくり産業が集積する本県の強みを最大限に活かした新技術・新製品開発等のチャレンジを支援します。

また、今年度からは、「外国語によるウェブサイト制作」や「国際認証の取得」について、単体でもご支援できるよう支援メニューを充実しました。

海外への販路開拓に挑戦する環境整備をご検討されている企業の皆様は、ぜひご活用ください。

※「海外販路開拓促進事業」と「外国語ウェブサイト制作事業」は併用可

【対象】

県内に主たる事業所を有する中小企業等

【支援内容】

○海外販路開拓促進事業※

事業期間 1年、助成率 2/3 以内、助成限度額 150 万円

○外国語ウェブサイト制作事業※

事業期間 1年、助成率 2/3 以内、助成限度額 100 万円

○国際認証取得事業

事業期間 1年、助成率 2/3 以内、助成限度額 250 万円

○新技術・新製品開発促進事業

(単年度)

事業期間 1年、助成率 2/3 以内、助成限度額 250 万円

(複数年)

事業期間 2年、助成率 2/3 以内、助成限度額 500 万円

詳細は、いばらき中小企業グローバル推進機構のホームページをご確認ください。

https://www.iis-net.or.jp/page?kind=challenge_kikin

【問い合わせ先】

(公財) いばらき中小企業グローバル推進機構 グローバル展開二課 (経営助成担当)

TEL：029-224-5317 FAX：029-227-2586 E-mail：setsubi@iis-net.or.jp



5. 【アンケートのご依頼】事業者支援ニーズ調査へのご協力をお願いいたします！

県では、商工会・商工会議所における事業者向け支援サービスの充実を目的に、県内事業者様（個人事業主の方も含みます）へアンケート調査を実施いたします。早ければ1分で終わる簡単なアンケートですので、皆様のご協力をお願いいたします。

(1) 調査期間

令和7年4月14日(月)から4月30日(水)まで

(2) 回答方法

下記 URL からご回答ください

<URL>

https://apply.e-tumo.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList_detail?tempSeq=70709

【問い合わせ先】

県産業戦略部 中小企業課 団体支援グループ

TEL：029-301-3554 E-mail：shoryu2@pref.ibaraki.lg.jp

◆◆◆ 6. 【案内】研究開発助成金公募のご案内 ～三菱 UFJ 技術育成財団

三菱 UFJ 技術育成財団は、技術志向型中小企業の総合的育成を図ることにより、わが国経済の一層の発展に寄与することを目的として、1983 年に設立されました。

当財団では、このような目的を達成する事業の一環として、設立以来、新技術・新製品等の研究開発に対する助成金の交付事業を行っております。

2025 年度 1 回目の助成金公募を 4 月 20 日から 5 月 20 日まで実施しますので積極的なご応募をお待ちしております。

【研究開発助成金】

■ 応募資格者

原則として設立後もしくは創業後または新規事業進出後 5 年以内の中小企業（大企業や上場企業の子会社・関連会社を除く）または個人事業者で、優れた新技術・新製品等を自ら開発し、事業化しようとする具体的な計画を持っている者。

■ 対象プロジェクト

現在の技術からみて新規性があり、原則として 2 年以内に事業化の可能性のある研究開発プロジェクト。

■ 助成金額

1 プロジェクトにつき 300 万円以内 かつ 研究開発対象費用の 2 分の 1 以下。

■ 公募期間

4 月 20 日から 5 月 20 日（申請書は当財団宛に email にて送付）。

■ 選考方法

専門家・学識者等で構成する当財団の審査委員会にて厳正かつ公正なる選考を行います。

詳細な応募方法は以下のリンク先の応募要項をご参照ください。

<https://www.mutech.or.jp/subsidy/>

《お問い合わせ先》

公益財団法人 三菱 UFJ 技術育成財団

TEL : 03-5730-0338

E-mail : info@mutech.or.jp

【問い合わせ先】

県産業戦略部 技術革新課 イノベーション創出グループ

TEL : 029-301-3522 E-mail : shosei5@pref.ibaraki.lg.jp

◆◆◆ 7. 【情報】「いばらき女性活躍・働き方応援ポータルサイト」インタビュー掲載

茨城県で運営している「あなたにエール！ ～いばらき女性活躍・働き方応援ポータルサイト～」のインタビューページ＜女性ロールモデル＞へ新たな記事を掲載しました。

また、＜茨城の輝く女性たち＞として、県内で、多様で柔軟な働き方を実践し、“ワーク”も“ライフ”も輝いている女性に「職業観」「ワーク・ライフ・バランス」「将来の夢」「これから働く女性へのメッセージ」などに関するお話を伺った記事の掲載を始めました。

働き方改革・女性活躍に関心のある企業様や、働く女性の方へ参考となる内容となっておりますので、ぜひご覧ください。

◆ 女性ロールモデルへのインタビュー

ピジョンマニュファクチャリング茨城株式会社

管理部 管理課 課長 石毛 菜穂子さん

2004 年 PHP 茨城(株)（現：ピジョンマニュファクチャリング茨城(株)）に入社。3 度の産休・育休を取得しながら、人事、経理、総務関係業務、製品出荷、資材発注業務などの業務経験を積む。2017 年に管理課リーダーを経て、2021 年から現職に就任。

詳細につきましては、こちらをご覧ください。↓

https://yell.pref.ibaraki.jp/womanact/woman_role_model_introduction-12.html

◆ 茨城の輝く女性たち

株式会社 MV サービス

代表取締役 松橋 裕子さん

静岡県三島市出身。（一社）わくわく人生デザインラボ代表理事やイベントプロデューサーなど多彩な活動を展開。公職も茨城県商工会議所女性会連合会長をはじめ、20 以上に携わる。

詳細につきましては、こちらをご覧ください。↓

https://yell.pref.ibaraki.jp/womanact/woman_role_model_introduction-11.html

いばらき女性活躍・働き方応援ポータルサイトへは、こちらから。↓
<https://yell.pref.ibaraki.jp/>

... ..
... ..* *

【問い合わせ先】

茨城県産業戦略部 労働政策課 労働経済・福祉グループ
〒310-8555 茨城県水戸市笠原町 978 番 6
TEL：029-301-3635(直通) FAX：029-301-3649



8. 【募集】茨城県庁舎 11 階アトリウムでセミナーの開催、WEB 会議やテレワークをしませんか！

茨城県庁舎 11 階のアトリウムについて、フロアの一部を民間企業等の会議やセミナー及びコワーキングなど、ビジネス等にご利用いただけます。

「いばらき電子申請・届出サービス」から、簡単にお申し込みできますので、ぜひご利用ください。

1 利用（貸出）エリア

11 階アトリウムの東側に、利用目的（団体・個人）に対応した 2 つのエリアを設定。

①セミナーゾーン（団体向）

20 人程度まで利用可。100 インチスクリーン（プロジェクター）、音響設備あり。

②コワーキングゾーン（個人向）

ボックス席（4 人掛）：2 か所（2 名様以上で利用可能）、個人席：3 席

2 利用方法等

○利用時間：平日 9 時～18 時（セミナーゾーンは延長可：応相談）

○利用料金：①セミナーゾーン：1 日 2,000 円（予約は 3 か月以内）

②コワーキングゾーン：1 日 200 円/1 席当たり（予約は 3 週間以内）

※ 「いばらき電子申請・届出サービス」からお申込みいただけます。

募集に係る資料等につきましては、以下の県ホームページに掲載しております。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/shisetsu/11kaiaatriumriyou/atriumriyou.html>

（利用規約等も掲載されておりますので、一読ください。）

※ ご利用の際は、ご利用者の身分証明書の確認等を行いますので、必ず管財課（4 階北側）にお立ち寄りください。

お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

県総務部管財課 施設管理担当
TEL：029-301-2387 E-mail：kanzai2@pref.ibaraki.lg.jp



9. 【案内】フードロス削減マッチング支援コーディネート窓口をご利用ください。

県では、県内事業者のフードロス削減を目指す「いばらきフードロス削減プロジェクト」を推進しています。

フードロスを抱える事業者と消費意向のある事業者を対象に、マッチング支援コーディネート窓口を設置し、お悩みやご相談を受け付け、商談や寄付等へのマッチングを支援しています。

ぜひご利用ください。

○相談料：無料

○相談内容の例

- ・販売期限間近の商品を流通させたい。
- ・廃棄していた規格外農産物を加工食品にしたい。
- ・取れすぎた果物を寄付したい。
- ・食品加工の副産物を飼料にしたい。

○マッチングの実績

- ・規格外のレンコンをホテルに。
- ・使用期限間近な防災備蓄食品を、福祉団体等を通じて食の支援を必要とする人へ。
- ・ニンジンの端材を乳牛のエサに。 など

【問合せ先】

○マッチング支援コーディネート窓口（株式会社常陽産業研究所）

水戸市三の丸 1-5-18 月曜～金曜の 9 時～17 時（祝日・年末年始を除く）

